

システミック・コンステレーション

チェトナ 小林真美ワークショップ大阪

<ファミリー・コンステレーション & ビジネス・コンステレーション>

日程 平成30年3月10日(土), 11日(日) 10:00~18:00

場所 大阪 池田市 阪急石橋駅から徒歩5分
(スリッパ等、室内履きをご持参ください)
※会場の詳細につきましてはお申し込み手続き完了後、個別にご案内致します

参加費 申込書送付と同時に参加費をお振込ください。
一般 : 45,000円+消費税 = 48,600円
※ トレーニング受講生: 21,600円(働きかけなし) 43,200円(働きかけあり/当日申込)

振込先 ● 郵便貯金口座: 記号19030 番号18645281
加入者名 : ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン

(銀行からゆうちょ銀行へお振込みの場合)

● 店名: 九〇八(キュウゼロハチ) 店番: 908 口座番号: 普通預金 1864528

キャンセル キャンセル料: 7日前まで...参加費の15%
6日~2日前まで...参加費の半額 前日・当日...参加費の全額
問題への働きかけの有無に関わらず、キャンセルには上記手数料を申し受けます。

お申し込み、お問い合わせ先 ヘリンガー・インスティテュート・ジャパンまで
〒063-0035 札幌市西区西野5条8丁目5-15-201
TEL/FAX: 011-662-9576 URL: www.hellingerinstitutejapan.com
e-mail: info@hellingerinstitutejapan.com

ワークショップについて

2日間に8名の方が問題に働きかけます。ご自身が個人的と捉えている悩み、心因性の症状、家族の問題、人間関係、恋愛・結婚、深刻な疾病や難病が伝えるメッセージ、仕事、会社組織の問題などをそれまでになかった角度から光をあて、本人に最も必要な理解の深みへ進む方法を探り、ご自身で解決を掴むための手助けをします。直接、問題に働きかけない方も、代理人を体験することによって様々な気づきを得られ、その後の人生を歩んでいくことが容易になることでしょう。

人生の大切な問題と向き合い、そこから新たな力を得たいと望まれる方のためのワークショップです。

システムック・コンステレーションとは、個人的な悩みや問題として考えられてきたものを、家族システム/生命を支えるシステム全体を、一つの有機的に繋がり合った生命として捉え、問題の背後に隠れているメッセージを理解することによって、本来の生命力を発動させ、自らの力で歩み出せるように手助けするセラピーです。ファミリー・コンステレーション、ビジネス・コンステレーションなど、全てのシステムについて対処します。

問題に働きかけるために

働きかけご希望の方は、ご自身の置かれている状況について用紙に書き入れ、申し込みと同時に当方にお送りください。感情よりも、事実として誰がいつどこで亡くなり、誰がいつどんな事件に巻き込まれたか、何があったかという情報が役立ちます。ワークショップ後、一時的に心身のバランスがくずれするなど不調を感じる場合があります。感情的、身体的変化を感じる可能性については、参加を決めたご自身の責任であることとお受け止め下さい。心身の変化に関しての助言を必要とされる方は、遠慮なくお問い合わせください。小林が電話かメールでお答えします。

ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン(HIJ)

2001年小林真美がパート・ヘリンガー本人より、ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン(HIJ)として正式に名称使用の承認を受ける。現在まで最新のシステムック・コンステレーションを伝えるべくワークショップ、個人セッション、トレーニングを提供。2004年よりトレーニングを開始、ファシリテーター養成。2016年よりトレーナーの養成を開始。

小林真美(チエトナ小林)

ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン主宰。ファミリー・コンステレーションを1999年より学び、2001年に創始者パート・ヘリンガーの日本最初のワークショップを主催。以後、15年以上にわたって年間100ケース以上のコンステレーションをファシリテートしている。豊富な経験と最新の研究を組み合わせた洞察を基に、親子関係から経営上の悩みまで幅広い分野の問題に対応している。これまでにトレーニング受講生は100名を超え、ファシリテーター育成とファミリー・コンステレーション普及のために毎月のように全国でトレーニングやワークショップを行い、また関連書籍の翻訳、経営者向けコンサルテーション、企業研修、個人セッションの他に女子更正保護施設で、社会復帰を目指す女性たちのカウンセリングを行っている。幅広く深い知識と豊かな経験をもとにするその仕事は、クライアントに深い気づきと変容をもたらし、国内外問わず、多くの支持を得ている。

問題に働きかけるための情報

大阪 2018年3月10日、11日

名前 _____ (年齢 _____ 出身地 _____)

父親の年齢/出身地 _____ 母親の年齢/出身地 _____

※ 働きかけを希望しない方はこの用紙をご送付いただく必要はありません

1: どのような問題を抱えているか。以下のどれか一つ、一番重大な問題に丸をつけてください。以下になれば簡潔に書き出してください。

摂食障害 依存傾向(何に) 鬱傾向 子どものひきこもり 壊れた夫婦関係を修復したい
 虐待のトラウマから抜けられない 自殺願望がある 父親または母親または両親を愛せない
 子どもができない パートナーができない お金を得る罪悪感 問題は何か、願う解決は何かを簡潔に書いて下さい。

2: 現在の家族構成をお書きください。

大きな事故、事件に巻き込まれたことがある 以前に結婚していたことがある
 自分の夫／妻との間に幼くして亡くなった子どもがいる 中絶の経験がある
自分に何があって、それが何歳のときの出来事かを簡潔に書いてください。

3: 生家／自分の生まれた家系の出来事をお書きください。

※自分の親、兄弟、姉妹、血縁の伯父、伯母、血のつながった祖父、祖母まで、いとこは含みません。

例: ○○は、 行方不明

幼くして亡くなった 戦争に行き帰還していない 結婚前別に婚約者がいた突然亡くなった
 大きな事故、事件に巻き込まれた 以前にも結婚していた
 親、祖父母の誰かが若いうちに亡くなった
誰に何があって、その人が何歳のときの出来事かを簡潔に書いてください。

注意事項 当ワークショップでの録音録画、並びにワークショップの内容の無断転載、インターネット上への掲載をお断りいたします。守秘義務遵守のこと。ワークショップ参加後に、一時的に感情的、身体的変化を感じる場合があります。通常、一過性のもので、自分の変化を感じとり、観察していく過程で次第に収まっていきます。自分一人では対処しきれないと感じる場合には、当方にご連絡ください。小林が電話かメールによって対応致します。また、場合によっては専門医をご紹介させていただく場合もあります。

ワークショップに参加するにあたって、皆様には以下の同意書にサインの上、ヘリンガー・インスティテュート・ジャパンまでご送付をお願いしています。同意書、参加費受領をもって参加の受け付けとさせていただきます。問題への働きかけをご希望の場合、ご送付いただく用紙は同意書と情報の用紙の2枚となります。

同意書

2018年3月10日(土)、11日(日)大阪ワークショップのために

上記内容について、私は承知した上で参加を申し込みます。また、感情的、身体的変化を体験する可能性については、参加を決めた自己の責任であることを理解しています。感情や体調に変化があり、助言等を必要とする場合は、すぐにヘリンガー・インスティテュート・ジャパン担当者に連絡、相談します。

署名年月日 _____ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

名前 _____ 印 _____

住所 〒 _____

職業 _____

電話番号／FAX _____

携帯電話番号（緊急連絡用） _____

携帯メールアドレス _____

e-メールアドレス _____

※ ワークショップ等の案内をメールで配信希望 _____ 希望する _____ 希望しない _____

※ 個人情報はワークショップ、トレーニング等のご案内に使用するのみとし、厳正に保護法を遵守いたします。